

【実施概要】

1. 単元名(活動名)：	この問題を解決すれば済む問題？	
2. 単元の目標（評価規準を意識して設定）：	ザンビアのゴミ問題を通して課題を発見し、多面的な視点で考え、解決策を議論できる力を育成する。 また、課題に対する主体的な取り組み方を考える態度を育む。	

3. 単元の評価規準	①知識及び技能	ザンビアのゴミ問題に関する事実やデータを正確に理解し、それをもとに議論できる。
	②思考力、判断力、表現力	各役割の立場を考慮し、多角的に課題を捉え、自らの意見を論理的に構築・表現できる。
	③主体的に学習に取り組む態度	グループディスカッションやロールプレイに積極的に参加し、他者と協働しながら学びを深めようとすることができる。
4. 単元設定の理由・単元の意義 (児童/生徒観、教材観、指導観)	<p>【単元設定の理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒に環境問題の重要性を認識させるとともに、具体的な行動について考えるきっかけを提供し、問題に絡み合う葛藤を体験させるため。 <p>【単元の意義】</p> <ul style="list-style-type: none"> 課題に対して、他者の立場を理解しつつ、自分の意見を表現する力を育成する。これにより、生徒が社会の一員としての責任を自覚し、未来を見据えた行動ができるようになる。 <p>【児童／生徒観】</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒は国際的な課題に対する知識が乏しく、自分の生活との関連性を実感する機会が少ない。そのため、具体的な状況を提供し、実際の課題を議論することでその課題への関心や、主体的に取り組む姿勢を引き出すことができる。 <p>【指導観】</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒の主体性を重視し、多様な立場や視点を取り入れたロールプレイやディスカッションを通じて、協働的な学びを促進する。適切な支援と指導を行い、生徒の思考を深める手助けをする。 	

5. 単元計画 (全 3 時間)

時	ねらい	学習活動	資料など
1 本時	ザンビアのゴミ問題を知り、課題を理解する。	導入として、ザンビアのゴミ処理場に関する写真を見せ、問題点を考えさせる。写真や資料か、「ゴミ分別がされていない現状」や「健康・環境への影響」について話し合う。	ザンビアのゴミ処理場の写真 問題点を整理するワークシート
2 本時	多角的な視点で問題を議論し、自分の意見を深める。	ロールプレイ形式でザンビアの住民役を演じ、立場ごとの意見をまとめる。 グループごとに、賛成・反対の立場をもとにゴミ分別導入について議論する。	役割カード 賛成・反対の理由を整理するキーワードシート 結論シート
3 本時	議論をまとめ、最終結論を共有し、学びを振り返る。	グループごとに意見を共有し、最終結論を発表する。結論をもとにゴミ問題の優先順位をつけ、他の課題とのトレードオフを考える。 授業の振り返りシートを記入し、自分の学びを整理する。	優先順位づけ用の模造紙 付箋 振り返りシート

6. 本時の展開 (2 / 3)

本時のねらい：多角的な視点で問題を議論し、自分の意見を深める。

過程・時間	教師の働きかけ・発問および学習活動	指導上の留意点(支援)	資料(教材)
導入 (10分)	<p>導入 (2分)</p> <p>1. ザンビアのゴミ処理場について知る。</p> <p>「発問：ここはどこでしょう」</p> <p>予想される意見(以下、●：)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●：公園・道路・広いグラウンド・学校 「なぜこの少年たちは走っていると思いますか」 ●：遊んでいるから・競争しているから・何かを追いかけているから 「もう一度聞きます。ここはどこでしょう」 ●：ゴミ山・ゴミ処理場 「そうです。なぜこの少年たちは走っていると思いますか」 ●：ゴミ箱に大切なものを捨てたから・良いものを探しているから 	<p>ペアで協議 走っている少年の写真を提示（周りが見えないようにぼかしを入れて提示）</p> <p>ごみ処理場で走っている少年の動画を流す (1分)</p> <p>内容設定をスライドで提示</p>	<p>スライドで教師の指示を画面に提示する。</p>

<p>説明：「ここはザンビアにあるゴミ処理場です。ザンビアではゴミはほぼ埋め立てされています。分別は行われていません。」</p> <p>「このゴミ山が今、ザンビアでは問題となっています。どんな問題があると思いますか。」</p> <p>●：分別されてない・ゴミが多い</p> <p>「そうです。日本では分別をするのは当たり前ですが、ザンビアで分別ができていませんでしたし、ゴミが道ばたにたくさん落ちていました。それらが原因で、ザンビアではゴミによる問題が起きています。」</p> <p>写真から読みとる(4分) 全体確認のみ 「このような問題が起きています。写真を見せます。</p> <p>①ゴミを拾って生活をする人々の写真と②道端での野焼きの写真です。これらの写真からどんな“問題”が起きているのか考えてみましょう。」</p> <p>～①ゴミ山で生活する人の写真～</p> <p>●：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校に行けないし、行かずに働いている割には生活の質がよくならなそう・・・など ・ゴミ山は不衛生で、手を切ったり足を怪我してそこからさらに重い病気になる・・・など <p>～②道端での野焼きの写真～</p> <p>●：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プラスチックの焼却による有害物質の発生が起こる・・・ ・水質汚染 ・川や地下水に汚染水が流れこむと飲料や農業用、魚にも影響ができる・・・ <p>説明 (4分)</p> <p>「皆さんを考えたような問題が、ザンビアで実際に起きています。他にも、道路の側溝にゴミがたまっていましたし、ゴミ処理場では、ゴミが自然発火してしまうことがありました。」</p> <p>「この写真はゴミ処理場の近くにあります。何だと思いますか？」</p> <p>～③貯水池の写真～</p> <p>「これは汚水をためる貯水池です。ゴミから出た汚水をここにためていますが、この汚水が地面に染み込み、地下水を汚染し、それを</p>	<p>写真 A3 サイズで黒板に提示</p>	<p>写真 A3 サイズ (①～④を提示)</p> <p>※次のロールプレイにおいて、ゴミの問題で弱い立場に立たされているスカベンジャーの状況・立場(反対派)と、ゴミ山がなぜ問題なのかという理由を生徒が押さえるための活動。</p> <p>①ゴミ山の写真 </p> <p>②野焼きの写真 </p> <p>健康問題</p> <p>③貯水池の写真 </p>
---	------------------------	--

	<p>飲んだ人々が健康被害を受けることもあります。」</p> <p>～④ブルドーザーの写真～</p> <p>「最後に、この写真を見てください。これは日本から支援されたブルドーザーです。ゴミ処理場に使われています。この写真を見て、何か気づくことはありますか？」</p> <p>●：タイヤがパンクしている</p> <p>「そうです。支援があっても、壊れたものを直すお金が足りないため、修理できないこともあります。このように、支援が十分に機能していないケースも見られます。」</p> <p>「ゴミ処理場の埋め立て地は、あと1年半でいっぱいになってしまうと言われています。」</p> <p>2. ロールプレイ ロールプレイ説明（5分）</p> <p>「それでは、ザンビアのゴミ問題について理解したところで、これから皆さんには、この町に住む5人の住民の立場になって話し合ってもらいます。まず、これから紹介する5人の登場人物をしっかりと確認してください。彼らは異なる立場を持っています。</p> <p>【それぞれの立場から現状を知る】</p> <p>1) 登場人物の紹介 登場人物</p> <ul style="list-style-type: none"> 1. スカベンジャーのシマさん：ゴミ処理場でゴミを拾って生計を立てている少女 2. チャワマさん：ゴミ回収の人 3. ムリさん：町の医者 4. ニャンジャさん：市長 5. クワチャさん：水質環境係 <p>「5人グループは先ほどのA～Dグループです。これから役割カードを配ります。」（カード配布）</p> <p>「まず、自分の役割をしっかりと確認しましょう。」</p> <p>「日本企業からこのような手紙が届きました。」</p>		<p>④ブルドーザーの写真</p>  <p>貧困問題</p> <p>※全ての写真は黒板に残しておく</p> <p>ロールプレイ補助資料 <u>参照：167ページ</u></p> <p>それがどの立場にいるのかどんな意見が出たかを確認 論理的・根拠のある意見を出すためにはどうすべきかを話し合う。</p> <p>役割カード <u>参照：168ページ</u></p>
--	---	--	--

ザンビアの皆さん

こんにちは。日本の支援企業、ジコモの代表です。今回は、ザンビアの皆さんにゴミ分別のサポートを提案させていただきたいと思います。具体的には、ゴミ処理場でのゴミ分別を進めるために、補助金を提供することを考えています。ゴミを分別すると、売れるものやリサイクルできるものがわかり、それを処理場の運営費用に充てることができます。また、国民の皆さんにゴミ分別の大切さを知ってもらうため、プラスチックなどの分別方法やその理由を教える教育活動も行う予定です。この取り組みによって、環境保護や資源の有効活用が進むことを期待しています。ぜひ、皆さんのご意見や感想をお聞かせください。よろしくお願ひいたします。

ジコモ代表者

<p>「今日はザンビアのゴミによる問題に対しての支援を、日本の企業が行ってくれるという内容について、会議をします。ルサカ市の街を代表する5名が集まりました。」</p> <p>役ごと（3分） 「グループでゴミ分別に関する話し合いを行います。話し合いは全部で3回に分けて進めます。 まず最初に、同じ役割の人たちで集まって、自分の立場が賛成か反対なのかと、その理由を確認します。3分で確認をお願いします。」</p> <p>「時間です。グループに戻ってください。」</p> <p>グループ（7分） 2) 立場を共有・話し合いを開始する。 「では、1回目の話し合いを始めます。時間は7分です。意見を述べる際は、各自の立場をしっかりと理解した上で、メリットやデメリットを具体的に話してください。」</p> <p>「市長のニヤンジャさんが司会者です。“ゴミ分別の導入に関する意見交換を始めましょう”と言って、始めてください。みんなが順番に発言できるように、話をまとめて進行してください。」</p> <p>3) 役ごとに集まり、出た意見を共有する。 (1回目) 役ごと（3分） 「時間です。再び役ごとに集まり、1回目の話し合いで出た意見を確認します。2回目はゴミ分別に関する具体的な課題や問題点を整理します。作戦会議は3分間です。開始。」</p> <p>「時間です。賛成派はこのキーワードシートを。反対派はこのキーワードシートを持っていてから、グループに戻り話し合いを続けてください。時間は7分です。」</p> <p>グループ（7分） 4) 各グループで話し合い 役ごと（3分） 5) 役ごとに集まり、課題を共有する。 (2回目) グループ（7分） 6) グループで再度会議/最終結論を出す。 (3回目) 「時間です。3回目の作戦会議です。課題を確</p>	<p>※ 1回目は立場の主張 2回目は課題を確認 3回目はグループによる立場を結論づける。 という流れを黒板に掲示する。</p>	<p><u>キーワードシート</u> <u>参照：169 ページ</u></p>
---	--	---

まとめ (5分)	<p>認し、最終の話し合いで、グループとして賛成か反対かという結論が出るよう、作戦を考えてください。」</p> <p>「時間です。最終会議も 7 分です。グループに戻って結論を出してください。」</p> <p>記入 (5 分) 7) 結論シートに記入 「時間です。市長がグループで意見をまとめ、賛成か反対、またその理由を結論シートに記入してください。5 分でお願いします。」</p>		結論シート <u>参照：170 ページ</u>
-------------	---	--	----------------------------

4. 本時の展開 (3 / 3)

本時のねらい： 前時の議論をまとめ、最終結論を共有し、学びを振り返る。

過程・時間	教師の働きかけ・発問および学習活動	指導上の留意点 (支援)	資料 (教材)
導入 (8分)	<p>3. <u>ロールプレイの振り返り (8分)</u></p> <p>「ロールプレイで出たグループでの賛成・反対の立場を発表してください。自分たちのグループの意見と比べてみましょう。」</p> <p>賛成派 ●：私たちは賛成です。ゴミ分別をすることで、多くの人々の生活が改善されるからです。</p> <p>反対派 ●：ゴミ分別をしたら、犠牲になる人たちが多くいる。その問題を解決してから、ゴミ分別を導入するべきだ。</p>		スライド
展開① (25分)	<p><u>付箋記入/発問 (8分)</u></p> <p>「次に、2回目の話し合いで出てきたそれぞれの役割グループごとに話し合った課題を考えてください。個人で付箋に記入してみましょう。時間は 3 分です。開始。」</p> <p>「どんな課題が出てきましたか？何名かに聞いてみましょう」</p> <p>① シマさん（スカベンジャー） ●：分別をすると、私たちの収入が減ってしまうかもしれません。 ●：お金がなくなったら生きていけません。 ●：学校に行きたいのにいけない状況です。 ●：女性が学校に行けない現状もあります。</p>	<p>● 予想される意見</p> <p>生徒は付箋に記入</p> <p>数名に当てる</p> <p>すべての役割に当てる</p> <p>黒板に簡単にまとめる</p>	付箋

<p>② チャワマさん（ゴミ回収） ●：教育活動はどこで行うのかが問題です。 ●：日本はザンビアの実情を知らずに支援しているのではないかと思います。</p> <p>③ ムリさん（町の医者） ●：ゴミを分別すると収入が減るので、スカベンジャーの健康に悪影響が出るかもしれません。 ●：分別がうまくいかないと、さらに状況が悪化する可能性があります。</p> <p>④ ニヤンジャさん（市長） ●：スカベンジャーへの支援はどこまで行うべきか。 ●：ゴミ分別が進むと新しいルールが増えるため、町の人が反対することも考えられます。 ●：日本の支援には限りがあり、長期的な活動を続けるためにはどうすればいいのか。 ●：住民への意識改革はどのように行うのか。</p> <p>⑤ クワチャさん（水質環境係） ●：監視体制も整える必要があります。 ●：短期的な混乱が起こると、状況がさらに悪化するかもしれません。</p> <p><u>付箋分け（5分）</u> 「今、役ごとにいくつかの課題が浮かび上がったと思います。 ここからは、ザンビアのゴミの問題を解決するための分別支援導入ための、意見交換会のまとめを行います。 実は付箋に書いた課題は次の5つの問題に分類されると思います。模造紙を見てください。浮かび上がった問題が5つの分類のどの課題に当てはまるのかを確認しながら、模造紙に付箋を貼りましょう。」</p>	<p>分類： ①健康②貧困③ジェンダー④環境⑤教育</p> <p>絡み合う問題と書かれた模造紙を配布 (5つの空欄)</p> <p>違う分類になつても構わない 黒板に優先したもの を追加</p>	<p>記入された付箋 模造紙 参照：177ページ</p>
---	---	--

	<p>優先順位づけ (5分)</p> <p>「次に、グループで5つの課題を解決するためには、どの問題を一番に優先するのか、また、その理由についても考えてください。時間は5分です。」</p> <p>グループ共有 (7分)</p> <p>「では、○グループはどの問題を最優先にしましたか？その理由は何ですか？」</p> <p>●：私たちのグループは、貧困が最も優先されるべきだと考えました。理由は、貧困が解消されれば、教育や健康被害を減らす対策につながるからです。</p> <p>●：私たちのグループは、教育が一番優先されるべきだと考えました。理由は、教育は誰もが受けることができ、教育を受けることで生活の質が向上し、自分で生活を工夫できるようになるからです。</p>	<p>※生徒はここで優先順位の葛藤を体験する</p>	
展開② (12分)	<p>【トレードオフの考えを確認する】 (5分)</p> <p>「では、次に後回しにした問題は、何でしたか？ その問題を後回しにすることで、どのような影響ができると考えますか？グループで話し合いましょう。時間は5分です。」</p> <p>グループ共有 (7分)</p> <p>A グループ</p> <p>●：ジェンダー問題が後回しになりました。女性の生き方や活躍の場に大きな影響が出そうです。</p> <p>B グループ</p> <p>●：教育です。教育は基本的な生活が成り立ってから行われるものだと思いました。しかし、教育をしなかったら、負の連鎖が起きそう。それに、生活スキルもつかないとか。</p>		

まとめ (5分)	<p><u>まとめ (5分)</u></p> <p>「ザンビアでは、ゴミの問題があまり重要視されていない現状があります。その理由の一つは、「優先順位」です。教育や貧困などの問題があるため、ゴミの問題が後回しになっているのです。何かを優先すると、他の問題が軽視されることがある【トレードオフという考え方】は、私たちの生活でも同じかもしれません。今一度自分の生活を振り返ってみませんか。」</p> <p>「最後にこの活動を通して感じたこと、新しく考えたことを記入してください。」</p>		
-------------	---	--	--

5.評価規準に基づく本時の評価（評価方法）

ザンビアのゴミ問題に関する事実や背景を正しく理解し、それを基に各役割の立場から多角的に課題を捉え、論理的に意見を

述べられているか。また、グループ活動やロールプレイに積極的に参加し、他者の意見を尊重しながら議論を深めようとしているか。

【参考資料】

資料および外部との連携

UNICEF Japan – 児童の権利について. Retrieved from www.unicef.or.jp

文部科学省 - 教育に関する情報. Retrieved from www.mext.go.jp

【自己評価】

苦労した点	ロールプレイでの各役割の立場を異なるものにしつつ、協力できる部分を構造的に作ることに苦労した。また、役割の台詞については焦点を絞って具体的に作成することに多くの時間を要した。
改善点	今回の授業では、活動量が多すぎたため、必要な時間を確保できず、生徒の意見を十分に拾うことができなかつた。指導案にとらわれすぎて、生徒が理解できていない部分に気づけず、進行を柔軟に調整できなかつたことも反省点であった。また、説明が不十分だったので、生徒が活動に取り組む際の理解が不足していたため、適切な指示を出す重要性を再認識した。 導入部分では、フォトランゲージを活用したが、生徒が自ら考える時間が不足していたため、後半の活動がうまく機能しなかつたと感じた。導入部分でグループディスカッションを行う必要性を

	<p>感じた。生徒の提案に具体例を交えたフィードバックを行うことで、より深い理解が得られるように改善したいと考えた。また、「環境」「貧困」「ジェンダー」などの重要キーワードを事前に共有し、授業内で理解度を確認することで、生徒が複雑な構造を理解するきっかけを作る必要があると感じた。</p> <p>使用したツールについても改善点が見つかった。結論シート内のピラミッドチャート（参照：170 ページ）は単なる順位づけではなく、構造的思考を促す活用法に変更したいと考えた。黒板に生徒が作成した模造紙を貼る際には、生徒が手元に記録を残せるよう工夫し、視認性を高めるために白い模造紙にはカラー付箋を使用するべきだと感じた。KJ 法の説明も丁寧に行い、生徒が問題の構造を理解しやすいサポートをしたいと考えた。</p> <p>今後は、活動量を調整し、必要な時間を確保することを心がけたい。生徒の声を集める機会を増やし、授業の進行を柔軟に対応できるよう改善していきたい。また、指導案に固執せず、生徒の理解度を重視した進行を目指し、視覚的に理解しやすい教材を準備して、より効果的な授業を実現したい。</p>
成果が出た点	英語の授業では数少ない、自分で考え葛藤し自分の考えを深めるという活動に生徒が意欲的に取り組んでいる姿が見られた。生徒主体型の授業として機能したと思う。
学びの軌跡 (児童生徒の反応・感想文・作文・ノート等)	生徒たちはこの授業を通じて、身近なゴミ問題を単なる廃棄物の管理の視点だけでなく、環境・経済・社会といった多様な側面から捉えることができた。そして、主体的に意見を交換していたと感じる。
授業者による自由記述	初めて国際理解を目的とした授業を実施したが、生徒自身が考えを述べる場面が多く、彼らの考えに触れる貴重な機会となった。予想以上に生徒は多角的かつ真剣に課題に取り組んでおり、その姿に嬉しさを感じた。この授業を通して、自分自身の国際理解に関する知識の浅さを痛感し、より深く学びを深めたいと感じた。
次年度以降の取組予定	今回学んださまざまな手法を英語の授業にも応用できると考えている。英語を学ぶ中で国際理解をテーマとした授業を部分的に取り入れることで、生徒の国際理解をさらに促進できると考えている。次年度以降も国際理解教育に取り組み、生徒が多角的な視野を身につける場を提供していきたいと考えている。

(教材：ロールプレイの補助資料) 2 時間目に使用

ロールプレイの補助資料

登場人物

1. シマさん：ゴミ処理場でゴミを拾って生計を立てている少女（スカベンジャー）
2. チャワマさん：ゴミ回収の人
3. ムリさん：医者
4. ニヤンジャさん：市長
5. クワチャさん：水質環境係

日本の支援企業ジコモから、ザンビアのゴミ分別をサポートするオファーが届きました

日本の支援企業からの手紙

ザンビアの皆さん

こんにちは。日本の支援企業、ジコモの代表です。今回は、ザンビアの皆さんにゴミ分別のサポートを提案させていただきたいと思います。

具体的には、ゴミ処理場でのゴミ分別を進めるために、補助金を提供することを考えています。ゴミを分別すると、売れるものやリサイクルできるものがわかり、それを処理場の運営費用に充てることができます。また、国民の皆さんにゴミ分別の大切さを知ってもらうため、プラスチックなどの分別方法やその理由を教える教育活動も行う予定です。この取り組みによって、環境保護や資源の有効活用が進むことを期待しています。ぜひ、皆さんのご意見や感想をお聞かせください。よろしくお願ひいたします。

ジコモ代表者

市長スタート：それでは、ゴミ分別の導入に関する討論を始めましょう

- 割り振りは市長がおこなってください。
議論をまとめて、それぞれが意見を発言するよう振り分けてください。

ここで議論してほしいこと：

5 人は違う立場にいます。それぞれ 5 人の立場を踏まえ、賛成か反対かを考えてください。

(教材：役割カード) 2 時間目に使用

シマさん：ゴミ処理場で生計を立てている少女

母は体が弱く、働けません。私がゴミ処理場でゴミを拾って生計を立てています。

お金がなきや学校には行けないし、女子は学校に行きづらい現状があるし。

「生活できなくなるので、ゴミ処理場での分別を導入しないで。反対。」

立場：あなたは反対派です。賛成派に反論する意見を提示してください。



チャワマさん：ごみ回収の人

ゴミ回収の仕事は給料がただでさえ安い。それに、人手不足だし、悪徳業者が勝手にゴミを回収してその辺で捨てている。更に、住民はゴミ回収にお金を払うのが嫌で道端にポイ捨てしたりするから。。。

「現状のゴミ回収でさえ、上手くいってないのに、これ以上厳しくしても無理だよ。反対。」

立場：あなたは反対派です。賛成派に反論する意見を提示してください。



ムリさん：医者

今、ゴミが分別されていないので汚水が発生している。地層に浸透して、その地下水を飲んでしまってる状況がある。非常に危険だ。

「健康被害が減るため、ゴミ分別は賛成。」

立場：あなたは賛成派です。反対派を賛成派に！



ニヤンジャさん：市長

日本との関係を上手く築ければ、これから先も協力して町の活性化につなげることができる。

「イメージアップにつながる、賛成。」

立場：あなたは賛成派です。反対派を賛成派に！



クワチャさん：水質環境係

今、ごみ処理場でゴミから染み出た汚水を貯めているが、非常に危険だ。

川や海へ流れ込んだら水が汚れ、人々の生活にまで影響が及んでいるからな。

「水質汚染改善につながるので賛成」

立場：あなたは賛成派です。反対派を賛成派に！



(教材：キーワードシート) 2 時間目に使用

意見を変えるためのキーワード

反対派を賛成派にするためのキーワード(賛成派に配布)

シマさんの意見

- 生計
- 収入源
- 生活基盤
- 女子やスカベンジャーへの支援
- 教育

チャワマさんの意見

- 市民の意識の低さ
- 現状
- 悪徳業者への対応

賛成派に意見するためのキーワード(反対派に配布)

ムリさんの意見

- 短期的混乱
- ごみ分別による収入減少者への健康対策

ニヤンジャの意見

- スカベンジャーへの対応
- 補助金には限りがある
- 市民の反発(どうやって支持を得る)
- 長期的な方法

クワチャさんの意見

- 短期的水質汚染
- ポイ捨て
- 監視体制
- 罰則
- 啓発活動(どこで行う)

(教材: 結論シート) 2 時間目に使用

反対

ゴミ処理場で生計をたてている人たちのために働く場を提供する制度をつくれば、ゴミがなくなつても生活をすることができるから。

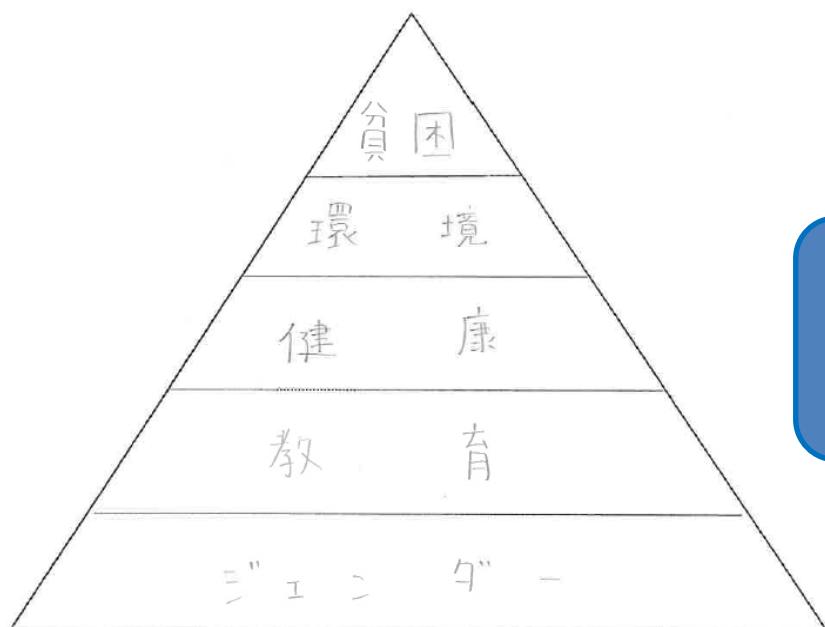
少年・少女には、プラスチックの分別方法をほどこしただけ、お金を使う

賛成

スカベンジャーのような人たちに対応しきれない。(補助金の限り)
犠牲になる人がいる。

ゴミ回収にお金をかけると住民がさらに反発して道端にポイ捨てしてさらに環境が悪くなる恐れ

シマさんのお母さんが亡くなってしまった可能性が高くなる。



手書きの記述は、
実際の授業での
記入例です。

生きるために物を買わなければいけない。そのためのお金
がまず必要

一時的な補助金ではなく長期的支援・改善が必須。
労働者にまわる給料の確保が必要

2 時間目



これから動画をお見せします



Q.

この少年たちは
なぜ走っているでしょうか





今日はザンビアのゴミ問題への
日本の支援に対する会議を
ルサカ市で数名が行う日です。

日本企業からこのような手紙
が届きました。

ザンビアの皆さま

この度、私たちはザンビアの皆さまに
対し、3年のサポートを提案させていた
だきたく存じます。

ゴミ分別へのサポートを考えており
ます。具体的には、補助金を提供し、
ゴミ処理場におけるゴミの分別を進め
ることを提案しております。

また、国民のゴミ問題に対する意識を
高めるために、プラスチック等の分別
の仕方や理由を伝える教育活動も行う
予定です。

この取り組みにより、環境保護と資源の有効
活用が促進されることを期待しております。

皆さんは今からこの町の
住民です

シマさん（女性）：ゴミ処理場でゴミを拾って
生計を立てている少女
反対
親は働けない、女子は学校に行きづらい



チャワマさん：ゴミ回収の人
反対
現状維持もできていない



ムリさん：医者
賛成
汚水発生 健康被害



ニヤンジャさん：市長
賛成
街のイメージアップ



クワチャさん：水質環境課
賛成
ごみ処理場から汚水



5人グループを
作ってください

役割カードを配布します
※自分の役割はグループの人には
見せないこと

これからあなたは
この人です

あなたの役割の立場に関する内容
を読んでください
(1分)

話し合いは3回に分けて進めます
～日本の支援 賛成・反対?～

1回目：立場の主張

役ごとに集まり作戦会議

2回目：課題の確認

役ごとに集まり作戦会議

3回目：グループの結論

市長のニヤンジャさんが司会
始めの言葉
“ゴミ分別の導入に関する討論を
始めましょう”

話し合い1回目
立場からの意見を主張
(7分)

役ごとに集合
一回目に出た意見を確認
(3分)

教
ムリ
卓 チャワマ
ニヤンジャ
シマ
クワチャ

グループに戻ってください

話し合い2回目
具体的な課題や問題点を整理
(7分)

役ごとに集合
問題
(3分)

グループに戻ってください

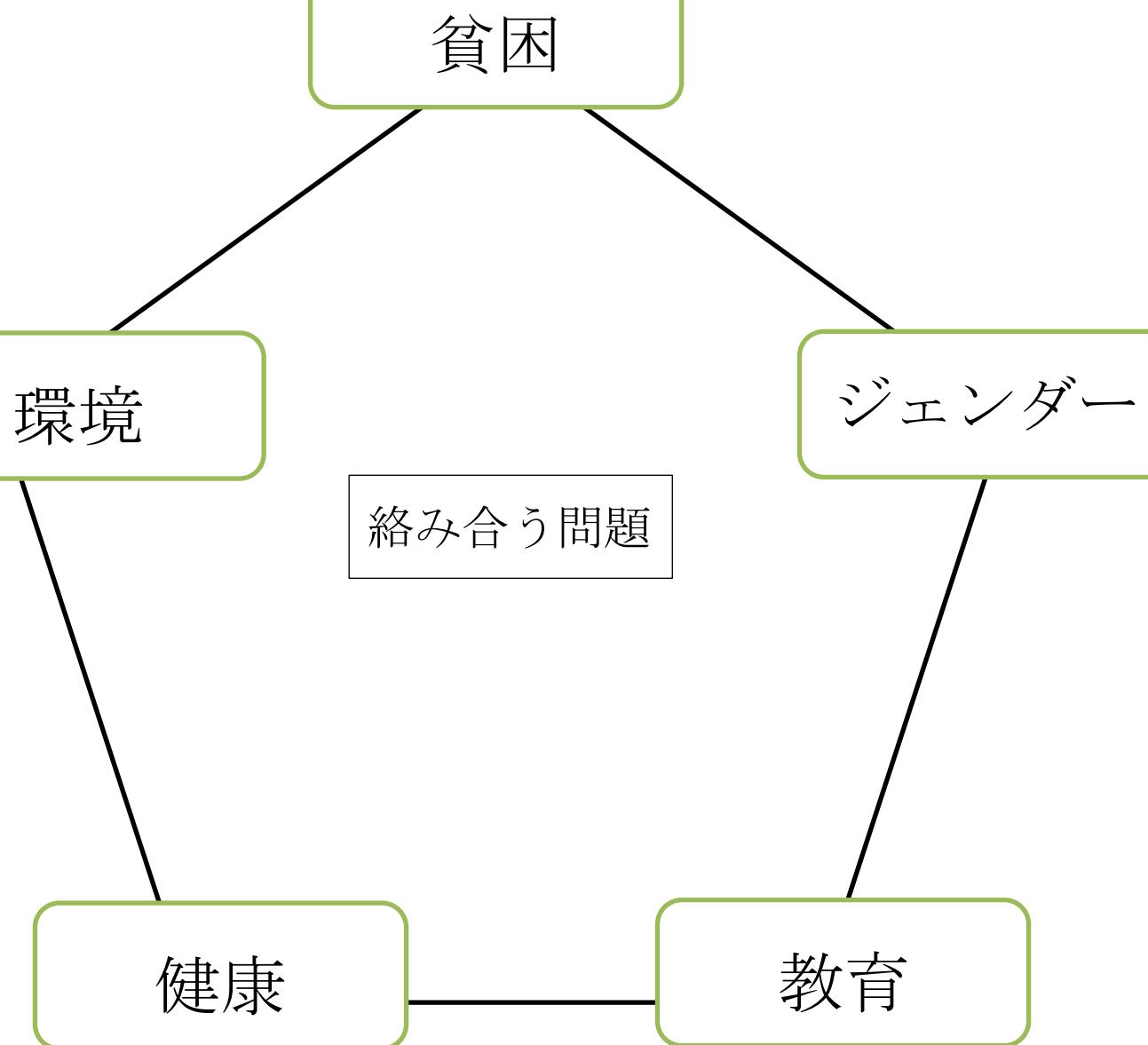
最終：話し合い
賛成か反対か
(理由を含む)
(7分)

チームの結論を記入
(5分)

(教材：優先順位づけ用の模造紙) 3 時間目に使用

☆付箋を使用してどの課題がどれに当てはまるか考えてみよう☆

課題が書かれた付箋を
5つのカテゴリに
分けていく活動



3時間目

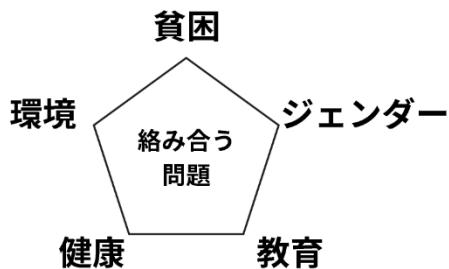


グループの意見を共有

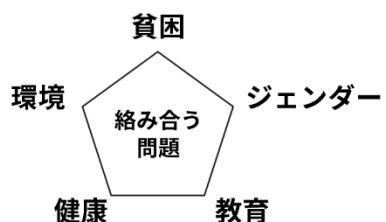
賛成か反対か

～自分の役割から～
課題を付箋に記入
(3分)

1枚に
1つの問題
を書く



どの問題を優先する？ (5分)



後回しにした問題
その影響 (5分)

何かを優先すると、他の問題
が軽視されることがある



トレードオフ

旅の思い出

わたしの一枚

タイトル： YOLO ~人生一度きり！~



写真を撮った場所： コミュニティスクール

生徒たちの明るさとエネルギーに圧倒されました。生き生きとし、自分の夢や目標を語る姿が印象的でした。楽しそうに、自信をもって自分のしたいことや目標を語る姿は眩しかったです。それに比べ、選択肢や物資に恵まれていては、自分はこんな風に生活できているのだろうかと疑問を持ちました。この子たちを見てるともっと自信を持って楽しそうに生活したいなと思いました。目の前のことに追われる生活ではなくて、自分がやりたいことや目標を追いたい！人生一度きりなんだから、楽しいを追及していきたい！この写真を見るたびに私をそんな気持ちにしてくれる一枚です。

氏名： 青山 紘子

学校名： 帯広南商業高等学校